

低 入 札 価 格 調 査 結 果 調 書

1 調査対象工事の名称 通信施設整備等工事

2 入 札 日 令和 6 年 6 月 26 日

3 調 査 対 象 業 者 名 —

4 調 査 の 概 要

調 査 事 項	調 査 結 果
1. その価格により入札した理由	入札価格については、設計図に基づき工事原価の検討を実施、品質確保と安全対策の取り組みを考慮して算出した金額である。労務費は令和 6 年 3 月から適用の公共工事設計労務単価を基準として算出している。以上の理由により、本工事の適切な施工及び工事品質、安全面での確保について、十分に可能な価格と判断し入札した。
2. 契約対象工事附近における手持工事の状況	—
3. 契約対象工事に関連する手持工事の状況	—
4. 契約対象工事個所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件）	工事箇所の所在地から事務所まで約 40km~60km（車両 40~60 分程度の移動）、協力会社倉庫まで約 20km（車両 40 分程度の移動）。
5. 手持資材の状況	なし。
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	継続的に取引のある会社から購入を予定している。
7. 手持機械数の状況	運搬車、定置型ウインチ。
8. 労務者の具体的供給見通し	自社社員及び協力会社により供給予定。

調 査 事 項	調 査 結 果
9. 過去に施工した公共工事名及び発注者	—
10. 経営内容	電気通信工事業、電気工事業
11. 1 から10までの事情聴取した結果についての調査検討	直近で同種工事を受注し、問題なく施工している。 また、他官庁の工事においても今回と同種の工事を受注している。 作業員の手配状況についても問題があるとは言えない。
12. 9 の公共工事の成績の状況	工事成績評定対象外
13. 経営状況	貸借対照表等により経営状況を確認したところ、直ちに経営上の問題が発生する恐れはない。
14. 信用状態	①建設業違反の有無・・・・・・・・なし。 ②賃金不払いの状況・・・・・・・・なし。 ③下請け代金の支払遅延状況等・・なし。
15. その他の必要な事項	なし。

- 5 当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれの有無無。

【理由】

提出された入札内訳書と当部積算を比較して内容の精査を行った。

別添工事費比較表のとおり業者の入札価格は当部積算の86%となっており、適切に積算されていることから、ダンピング等の恐れはない。

材料費については、仕様書上の業者準備品がもれなく計上されており、金額については多少の差異があるが、使用する品目、規格、数量等に認識の誤りはないことから、調達先による価格の違いや製作品の作成費の違いと思われる。

労務費については、当部積算よりも金額が低い、同種工事を問題なく施工できていることから適切に施工可能と思われる。

諸経費部分については、当部積算と大きな差異はなく、法定福利費も現場管理費及び一般管理費にそれぞれ計上されていることから、問題は見受けられない。

財務状況等について直近の貸借対照表を分析したところ、直ちに経営上の問題があるとは言えない。

施工実績については、同種工事の受注実績が多数あり、作業内容について理解があることから問題点は見受けられない。

以上の点から当該工事について契約内容に適合した履行がなされないおそれはないものと判断する。

- 6 落札の決定

落札決定とする。